

個人投資家説明会

# Fly to the next stage!

説明資料

ヤマシンフィルタ株式会社  
2025年8月31日



社是：仕濾過事（ろかじにつかふる）

銘柄：ハイブリッド銘柄

株主還元：高配当銘柄

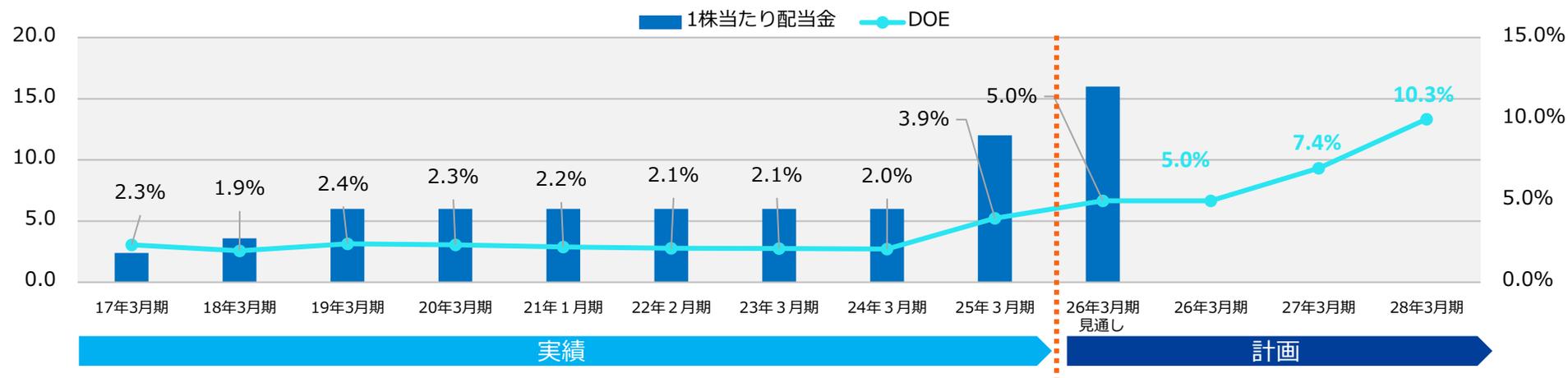
# | ヤマシンフィルタの強み

## 資本政策を抜本的に見直し高い株主還元を目指す 配当方針として2028年3月期DOE10%

※成長投資の必要性を踏まえ実施

(百万円)	24年3月期 実績	25年3月期 実績	26年3月期 見通し	26年3月期 計画	27年3月期 計画	28年3月期 計画
1株当たり配当金	6円	12円	16円	(16円)	(24円)	(34円)
DOE (%)	2.0	3.9	5.0	5.0	7.4	10.3
配当性向 (%)	54.5	49.3	58.4	58.1	72.2	82.9
総還元性向 (%)	121.0	52.9	128.4	113.5	119.3	122.0

### 1株当たり配当金推移



Tier1メーカーとして、建機業界や顧客ビジネスに対するナレッジ・1次情報を豊富に保有、それらをもとに製品開発・最適供給することで顧客価値を最大化、トップシェアを誇る

## POINT.1

建設機械分野でフィルタ製品を供給する

# Tier1メーカー

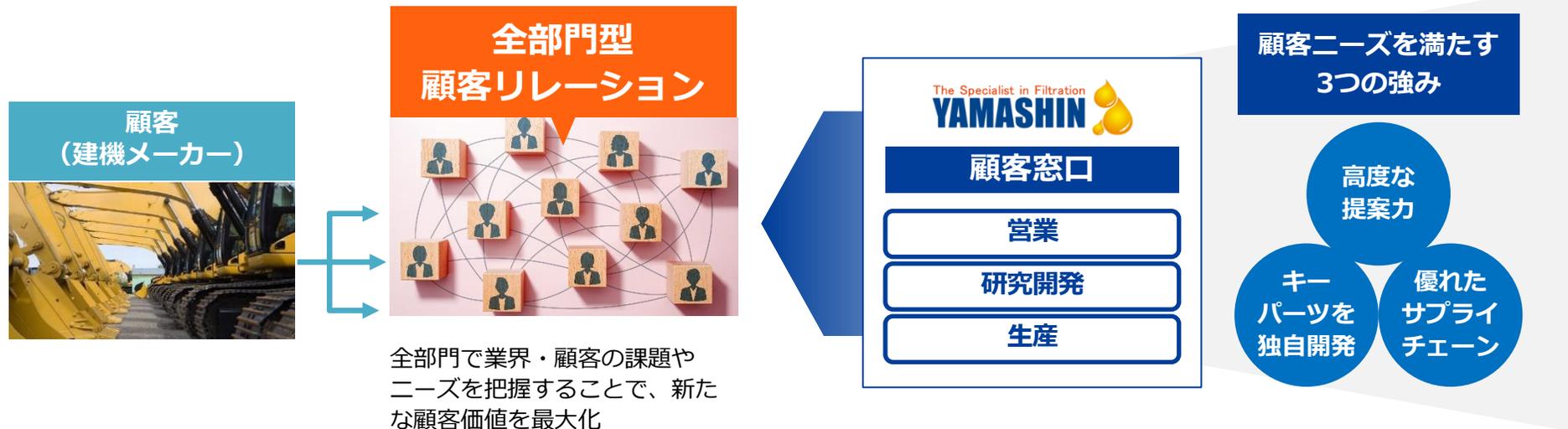
## POINT.2

建設機械用油圧フィルタ

# 世界シェアNo.1



国内における主要建機向け油圧フィルタ売上シェア (2012年度) 出典：矢野経済研究所



世界でヤマシンフィルタのみが液体用フィルタの研究開発・製造・販売（垂直統合型企業）することが出来る  
唯一無二のフィルタメーカー

得意先のニーズに合致した製品の開発・供給がタイムリーに実現可能

## これまで

社会の要請に合わせてフィルタのろ材に  
こだわり、自社で独自の素材を開発し業界をリード

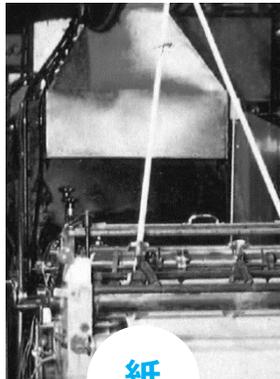
### 創業期



布

帆布製品の  
縫製加工

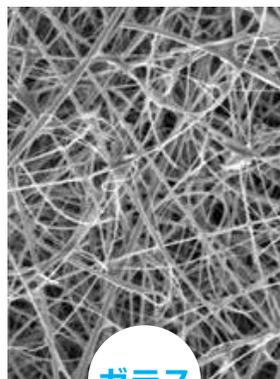
### 黎明期



紙

フィルタメーカー  
として自社で  
ろ紙を開発

### 発展期



ガラス

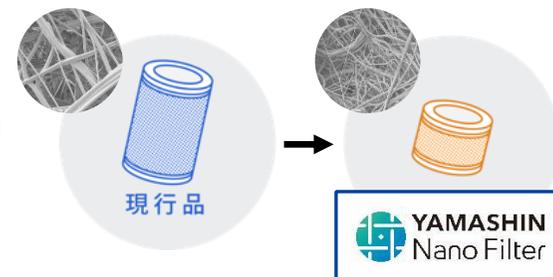
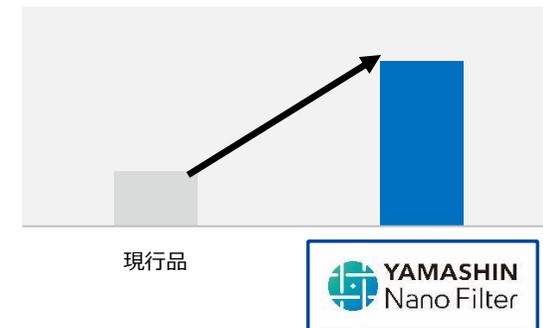
ガラス繊維を用い  
市場を席巻し  
高いシェアを獲得

## 新製品

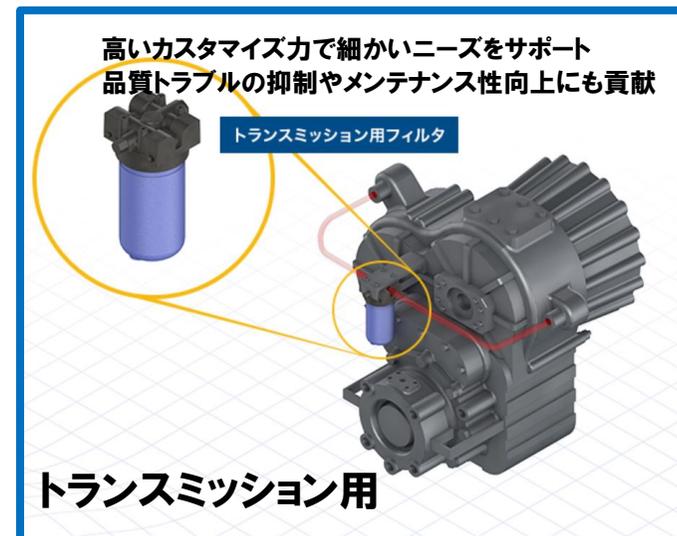
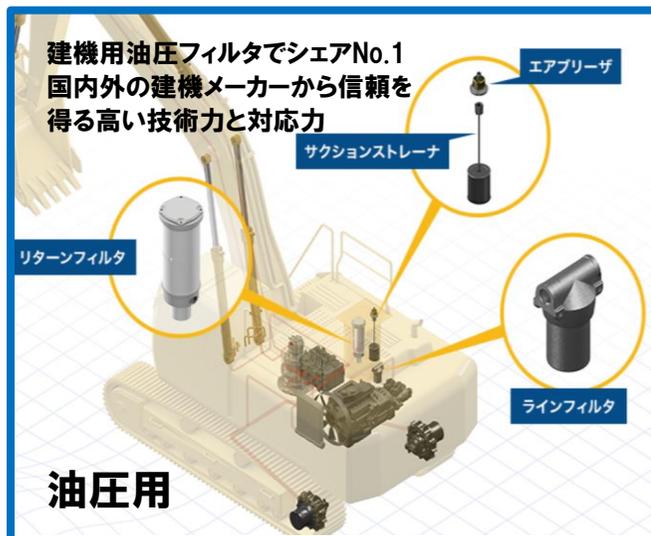
YAMASHIN Nano Filter® から生成される  
ナノファイバー素材は、立体的な構造と加工の自由  
度の高さが特徴

素材性能を活かし  
現行品に比べ  
**約3倍の  
ダスト捕獲量**

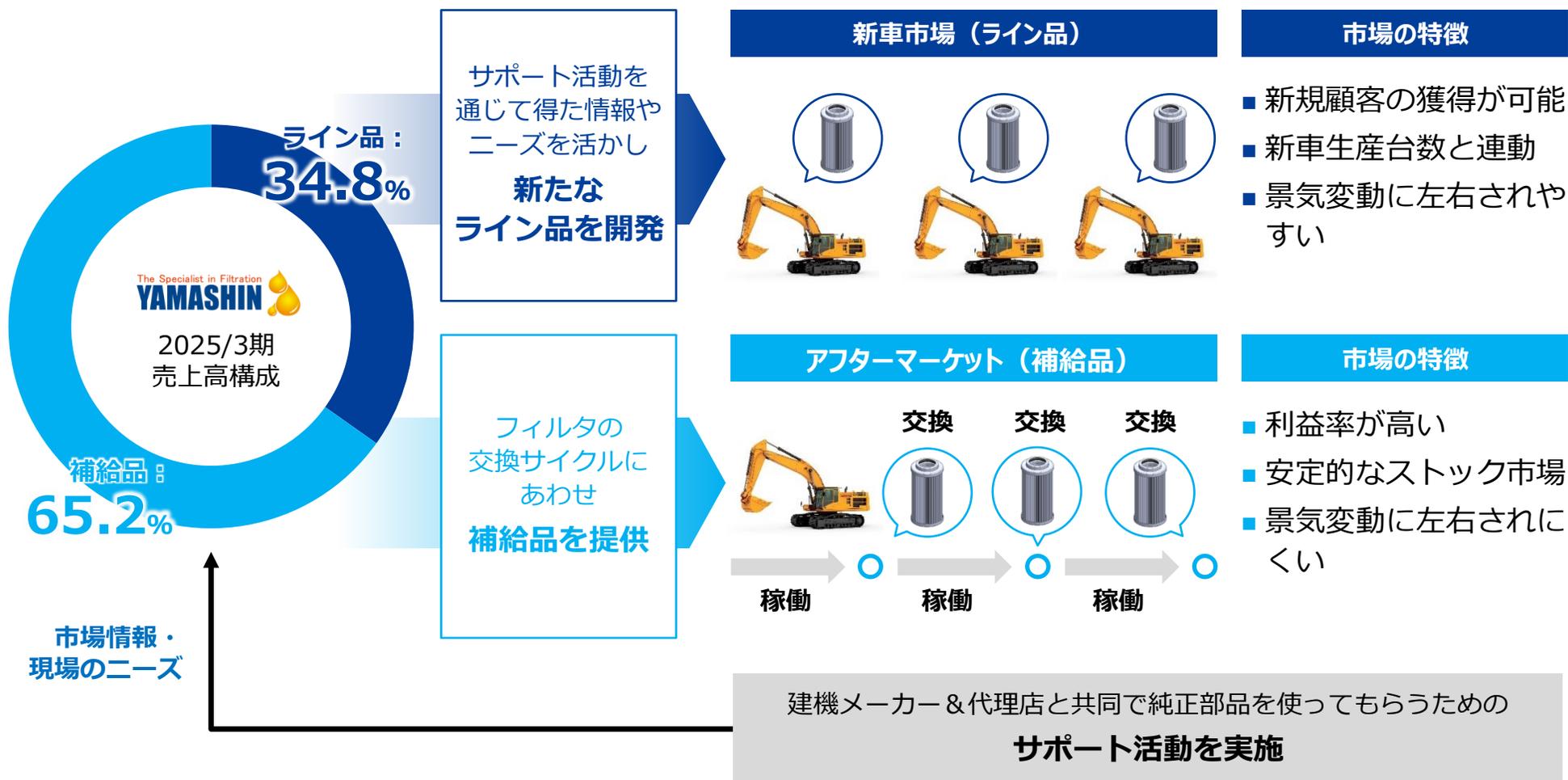
従来のガラス繊維の  
製品と比較して  
**約2倍の精度を  
実現**



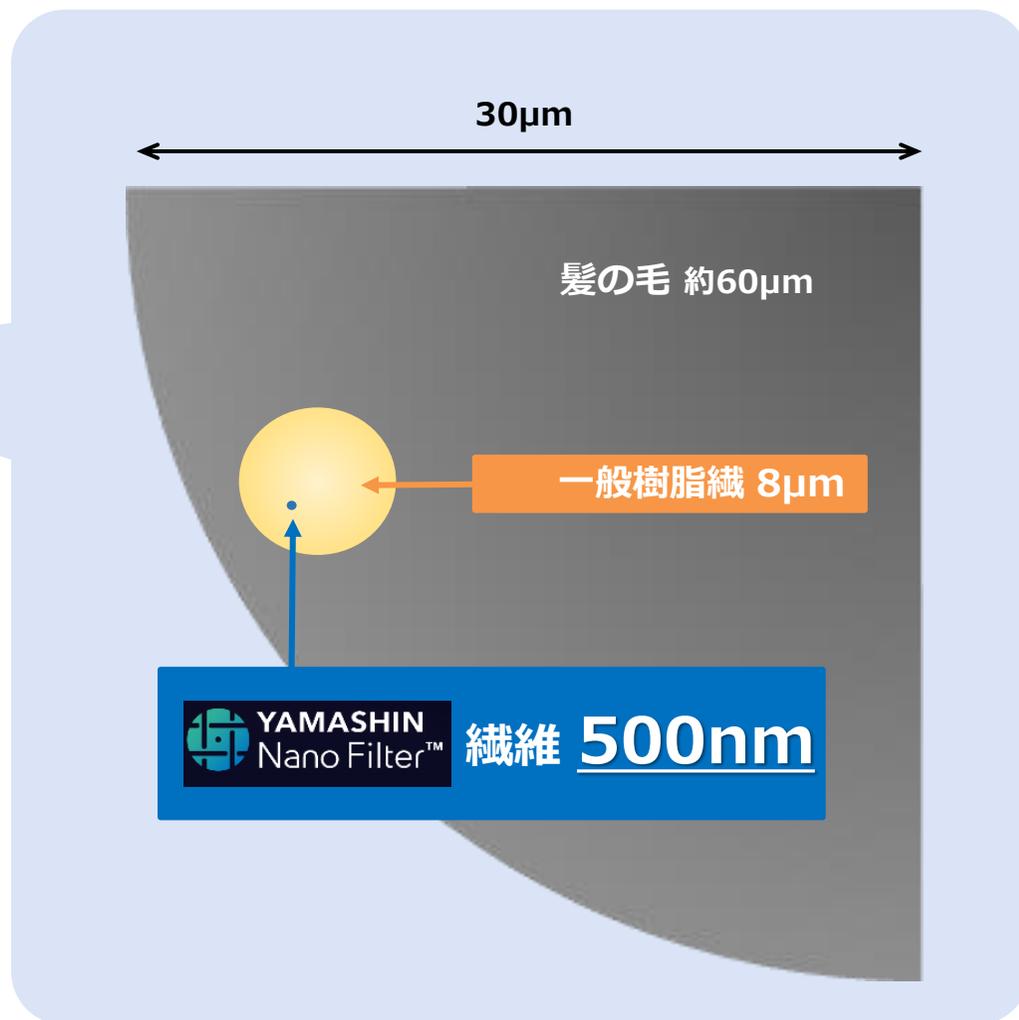
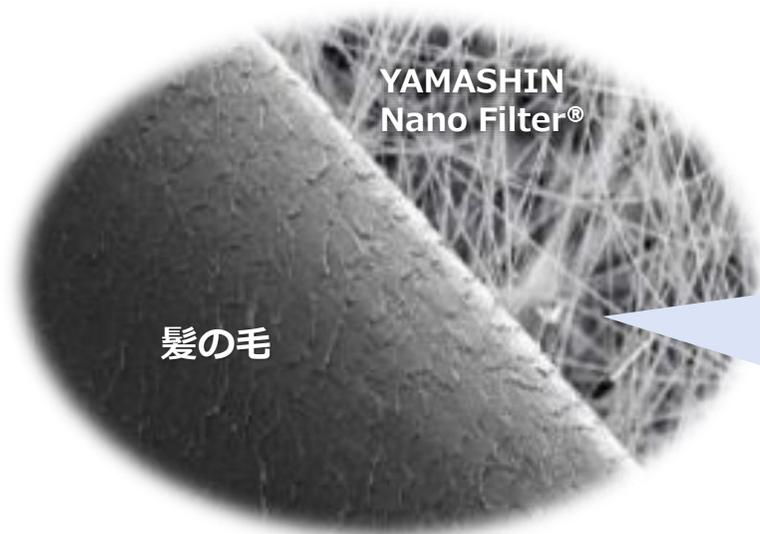
建設機械の稼働に不可欠なフィルタ、多様なラインナップを建機メーカーに提供



新車ライン品と交換用のアフターマーケット品を組み合わせることで、安定した収益構造を実現（ストックビジネス）  
加えて市場の情報やニーズを把握し、新たな開発につなげるサイクルを確立

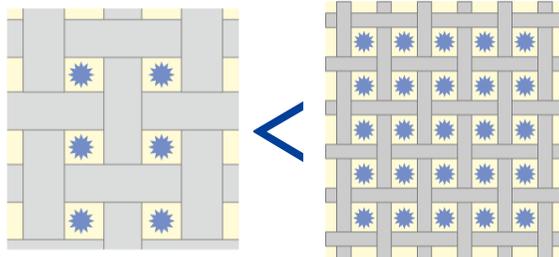


髪の毛の約1/120の細さ、約3倍のダスト捕獲量



従来繊維

YAMASHIN Nano Filter™

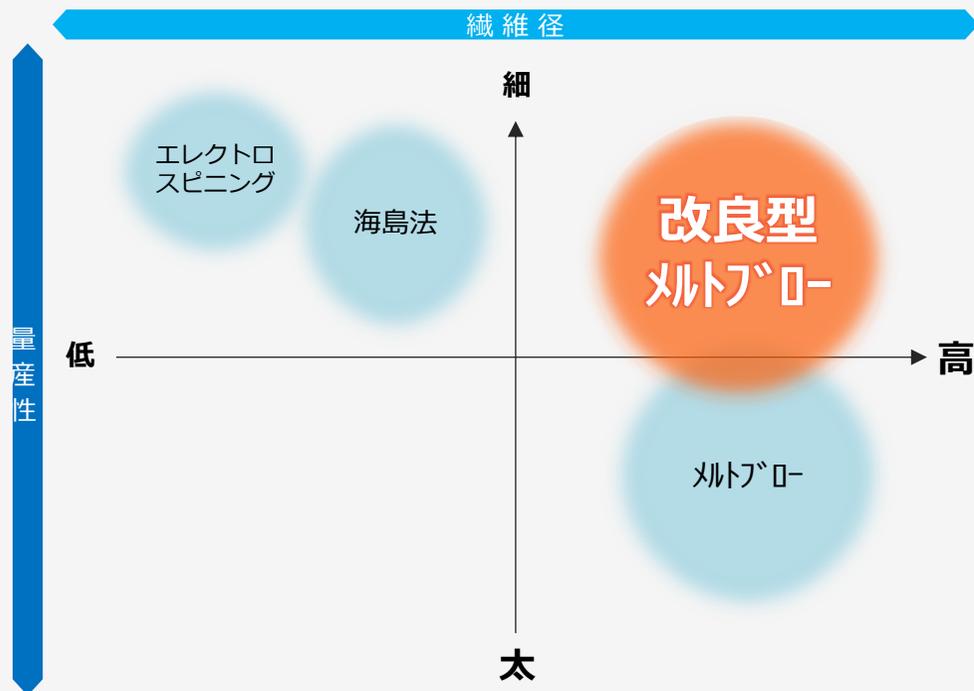


素材性能を活かし  
現行品に比べ  
**約3倍の  
ダスト捕獲量**

## YAMASHIN Nano Filter®の技術

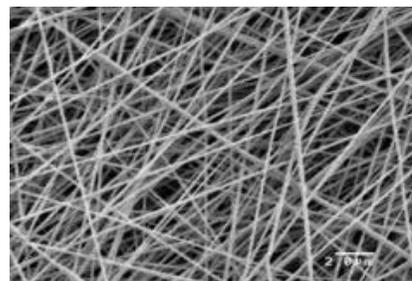
### ■ 安価なナノファイバー

「改良型メルトブロー法」という独自の生産方法で  
**圧倒的な量産性**を実現

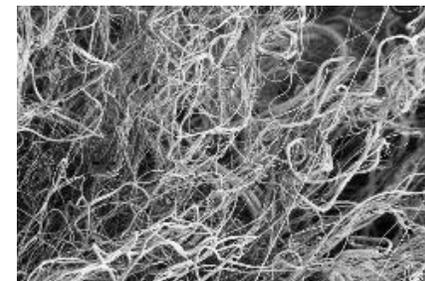


### ■ 厚みがあり、シート化可能

**繊維径分布**と**特殊な形状**の融合により、  
ファイバーを立体構造化し、嵩高さを作り出す



他社ナノファイバー



YAMASHIN Nano Filter®

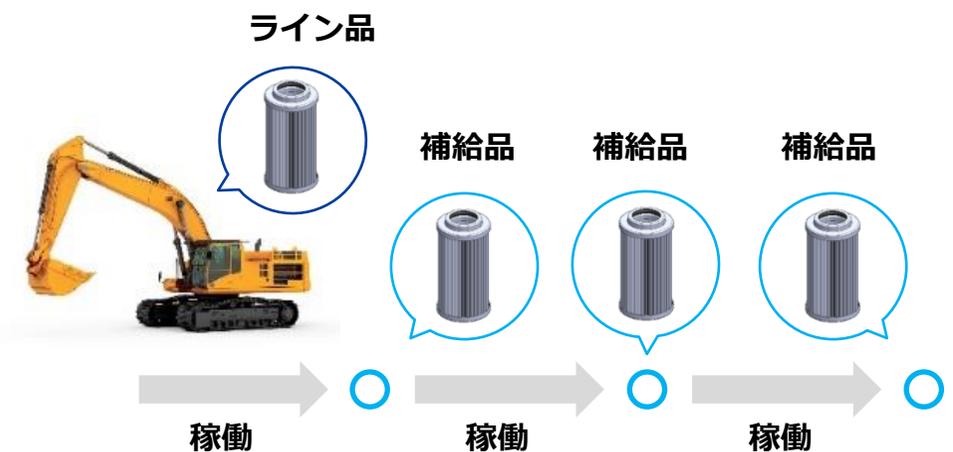


ナノレベルの繊維径で、  
厚みのあるシート化は  
**ヤマシンフィルタ独自の技術。**



# 新たな価値創造の取り組み

補給品はライン品に比べて、売価が1.5倍となり、販売数量が増加すれば利益率が改善  
ライン品の供給が始まれば、補給品の供給が始まるため、販売数量の増加が見込める



新車市場 (ライン品)

アフターマーケット (補給品)



売 価

1

1.5

利益の  
改善

ライン品

補給品

## 新規採用予定 (ライン品)

25/3

1Q

2025年7月 供給開始

日系建機メーカー  
20tモデル (新車)



2Q

3Q

2025年10月 供給開始

北米建機メーカー  
油圧用フィルタ  
(シェア奪還)



4Q

26/3

2026年以降 供給開始

モデルチェンジや新車への搭載予定

規制動向や環境ニーズの高い欧州をはじめとする海外市場では、機能性ろ材の需要は強い  
地産地消が基本となるエアフィルタにおいて、スピード対応するためにろ材販売が最適と判断

## フィルタ素材に求める機能性の高まり

### 環境規制のトレンド

- PFAS※<sup>1</sup>規制強化
- ZEB※<sup>2</sup>認証

### 半導体製造の技術トレンド

- ボロン※<sup>3</sup>汚染への対応

## エアフィルタ市場

HVAC※<sup>4</sup>用フィルタ全世界  
**67.2億米ドル** (2024年)  
年平均成長率**6.9%** ※<sup>5</sup>

### NanoWHELPシリーズのろ材販売

#### ガラス繊維ろ材にかわる不織布ろ材

製品用途	製品特徴
中高性能エアフィルタ用	省エネ性能 低CO2排出 PFAS・PFOSフリー※ <sup>1</sup>

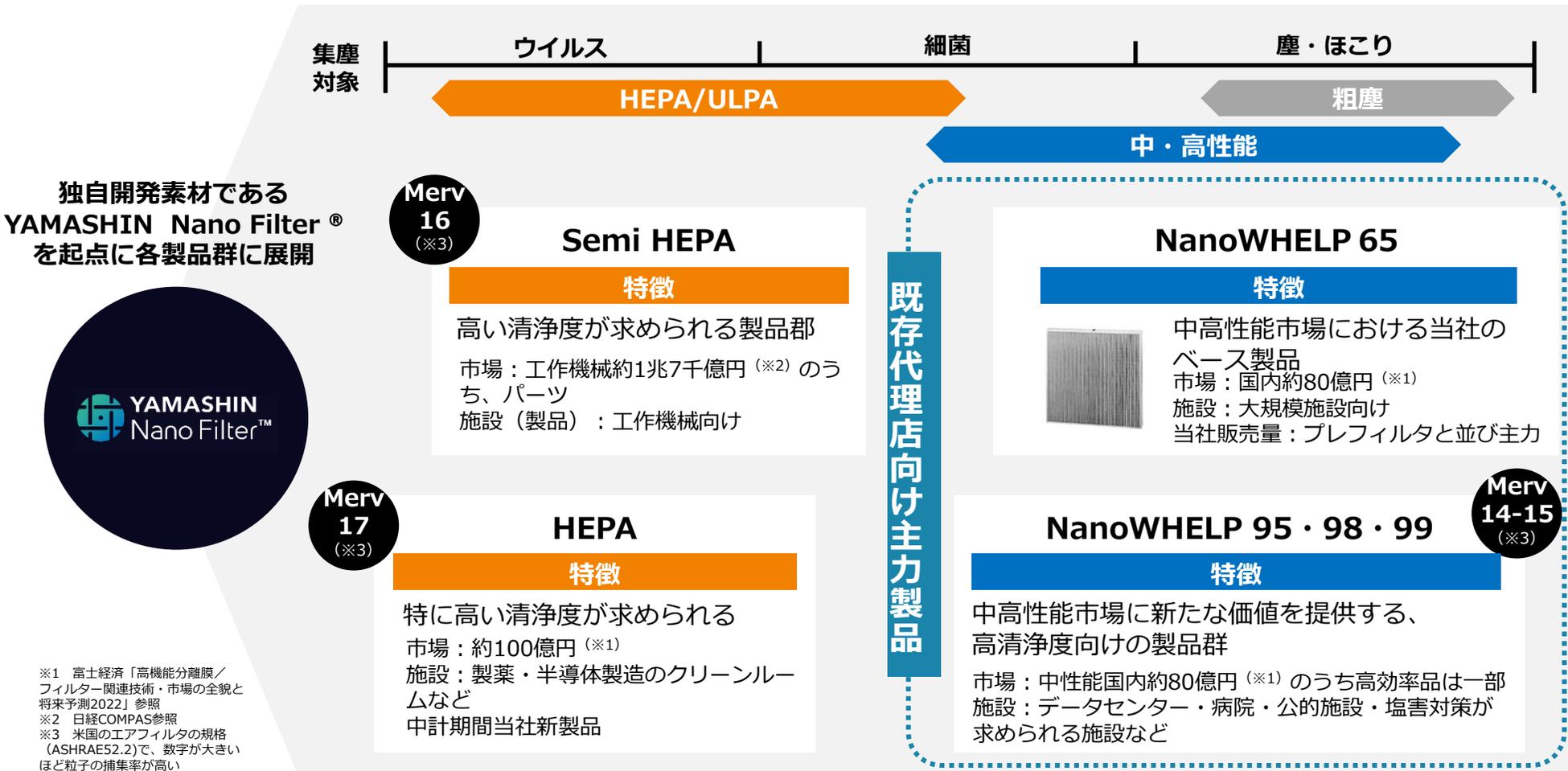
### Nano Air (HEPA) シリーズのろ材販売

#### ガラス繊維ろ材にかわる不織布ろ材

製品用途	製品特徴
特に高い清浄度が求められる環境向け 製薬・半導体製造のクリーンルームなど	PFAS・PFOSフリー※ <sup>1</sup> ボロンフリー※ <sup>3</sup> の不織布型

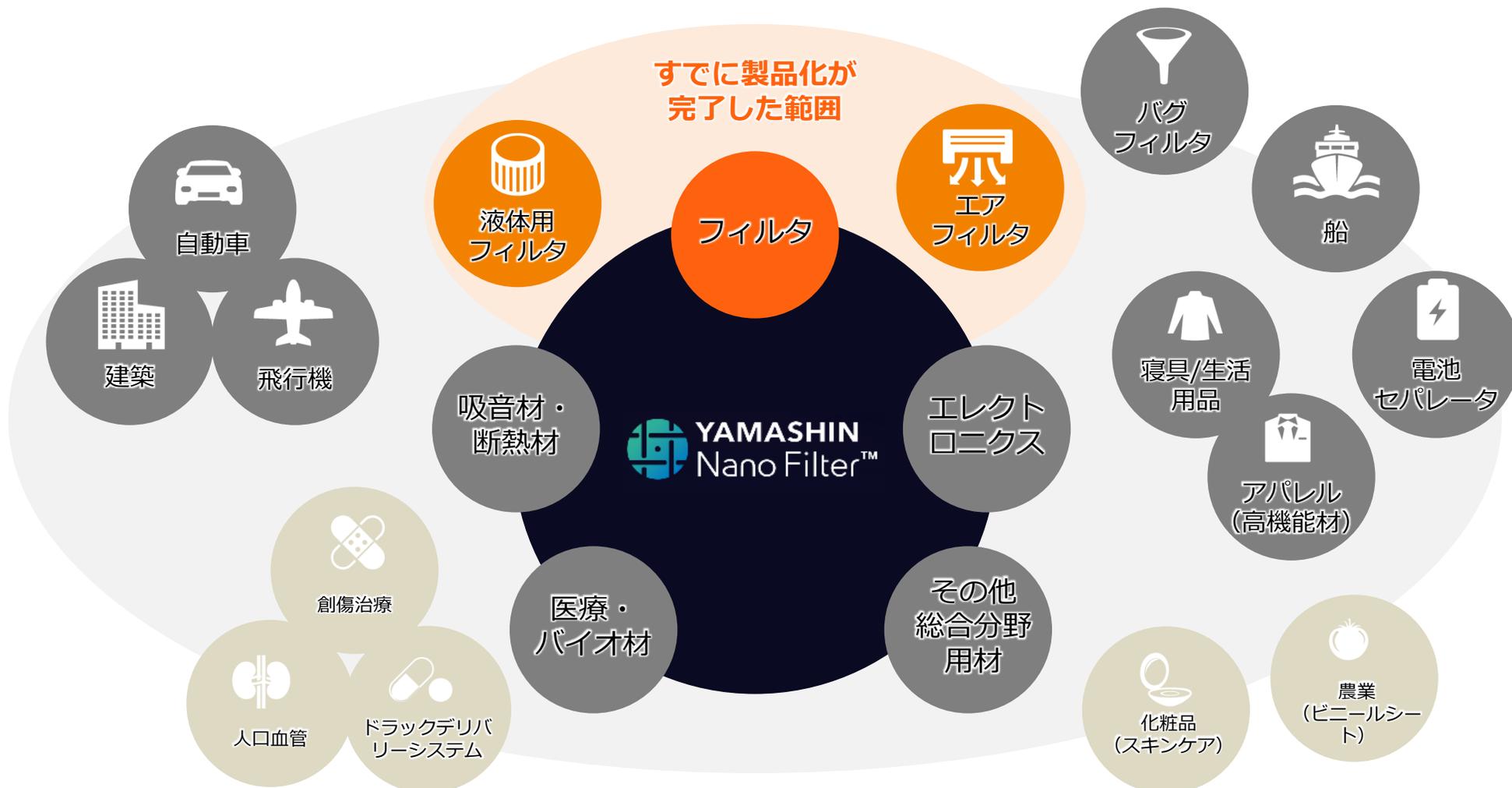
- ※<sup>1</sup> 有機フッ素化合物のうち、ペルフルオロアルキル化合物及びポリフルオロアルキル化合物を総称して「PFAS」と呼び、代表例として、PFOS（ペルフルオロオクタンスルホン酸）がある。難分解性、高蓄積性、長距離移動性という性質がある
- ※<sup>2</sup> Net Zero Energy Buildingの略称。建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロとすることを目指した建物
- ※<sup>3</sup> ホウ素のこと。半導体特性に影響を与えてしまうため、半導体工場では避けられる。
- ※<sup>4</sup> 冷暖房等の空調システム。
- ※<sup>5</sup> 出典：Research and Markets

独自開発のナノファイバーク材を用いたNanoWHELPのラインナップが存在  
特徴であるロングライフ化と低い空気抵抗による省エネ・CO2低排出を活かす

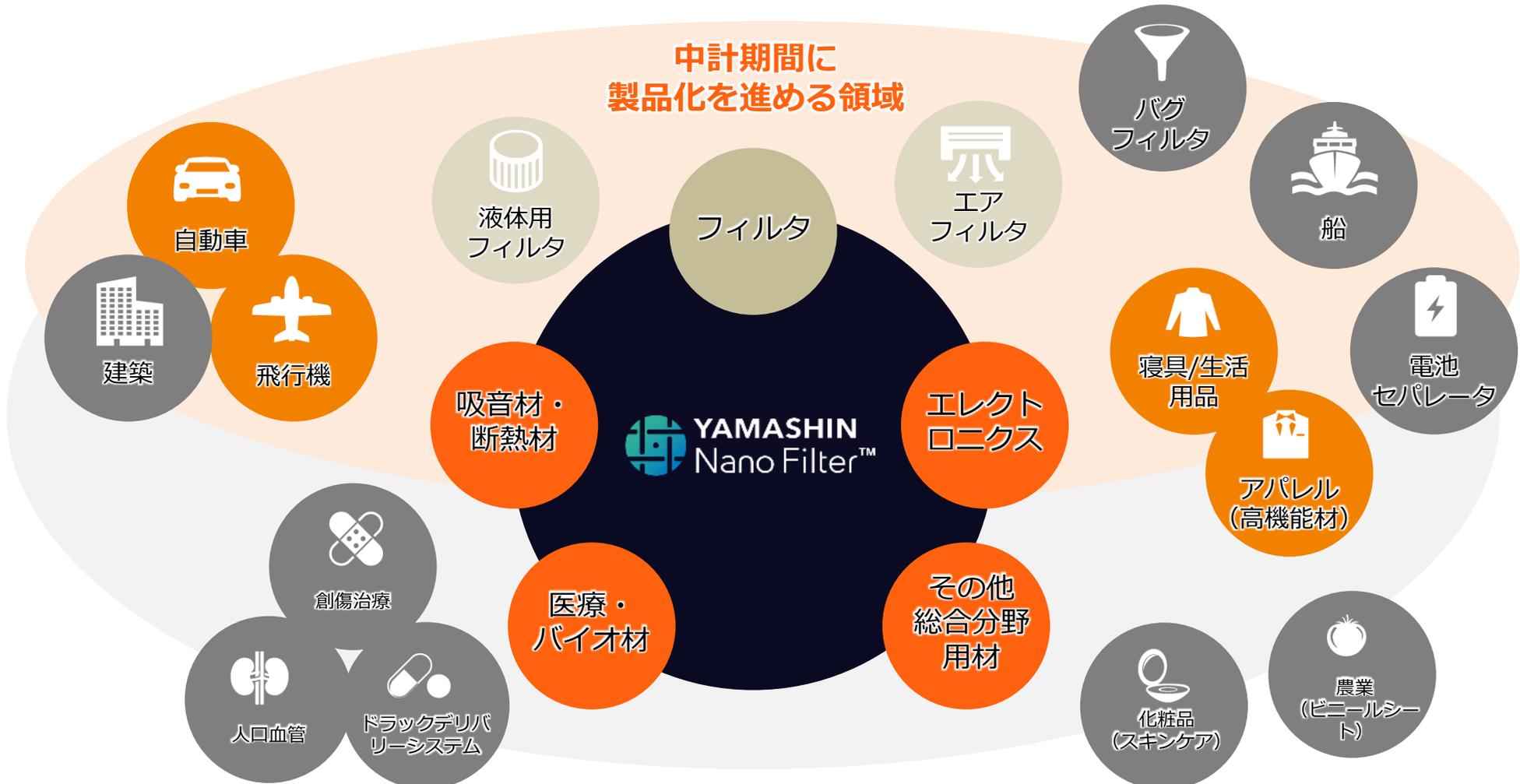


※1 富士経済「高機能分離膜／フィルター関連技術・市場の全貌と将来予測2022」参照  
※2 日経COMPAS参照  
※3 米国のエアフィルタの規格 (ASHRAE52.2)で、数字が大きいほど粒子の捕集率が高い

YAMASHIN Nano Filter® は素材として様々な可能性をもっており、  
開発以来フィルタ領域におけるろ材としてはすでに新製品開発に成功し実用化



すでに製品化しているフィルタ領域に加えて「断熱・吸音」「エレクトロニクス」分野を軸に自動車・飛行機、アパレル分野への進出を目指す研究開発を進める



断熱素材の開発では、バイオマスPETを原材料とした素材開発が進展  
吸湿発熱など最終製品のニーズに応える機能性を付与した製品開発に移行

## 耐熱素材開発の主な成果

従来製品よりも価格競争力があり、  
環境面に配慮したバイオ-PETの  
中綿素材を開発

原料イメージ

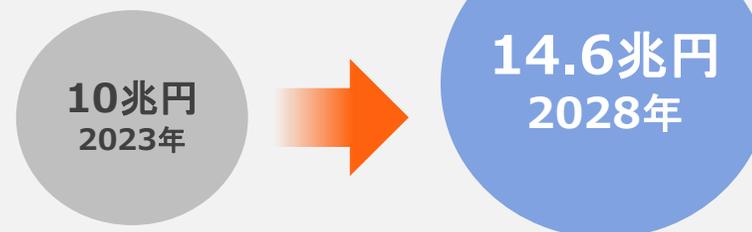


### バイオマスPETの 3つのメリット

- 1 CO<sub>2</sub>排出量  
21%削減
- 2 資源の  
多様化
- 3 リサイクル  
可能

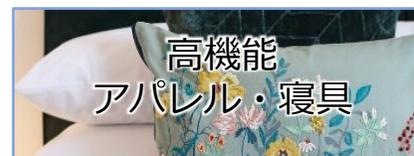
## 想定される市場規模※

### 全世界・断熱材市場



※出典：Markets and Markets

## 想定される使用用途



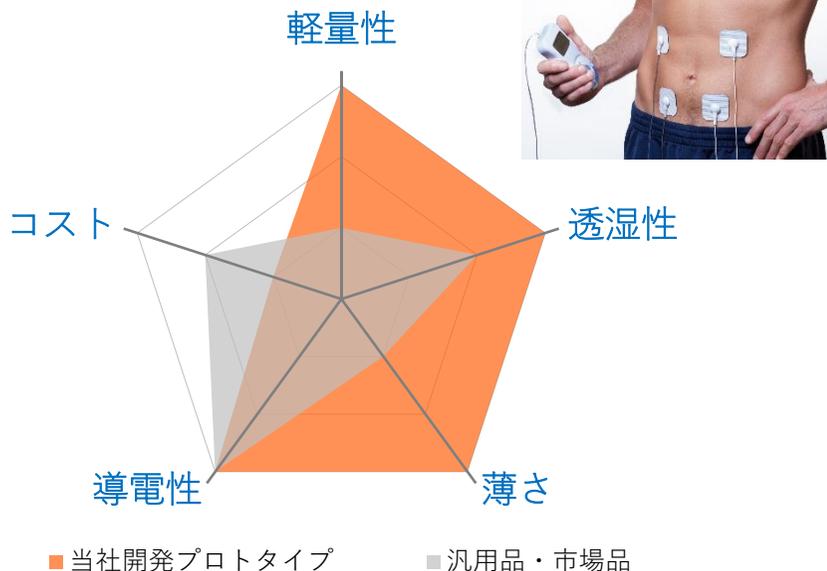
- ・スポーツウェア
- ・アウトドアウェア
- ・寝袋、テント
- ・ペット用品など

- 環境意識の高まりによりサステナブル素材として注目
- 極細繊維が空気を包み込み、断熱性・保温性が高い
- 従来綿より薄くてストレッチ性がありスポーツに最適
- 蒸れにくく快適な着心地を実現

高性能な生体電極のプロトタイプを開発  
実用化のポイントは、違和感なく自然に身につけられる快適性  
ナノファイバー不織布ならではの柔軟性&伸縮性&透湿性で差別化

## 導電素材開発の主な成果

ナノファイバーの特性を活かし  
薄型軽量・透湿性の高い  
プロトタイプ製品を開発



## 想定される市場規模※

全世界・スマートテキスタイル

0.88兆円  
2024年



2.4兆円  
2028年

※出典：THE BUSINESS RESEARCH COMPANY

## 想定される使用用途



- ・スポーツ・フィットネス
- ・ウェルネス/美容
- ・ヘルスケア/医療
- ・介護・リハビリ

## 動画分析出来ない筋肉の可視化

筋電パターンの変化から筋肉のバランス変化を検出

アスリート分野  
筋力量、心拍、  
疲労検出



介護  
リハビリ分野  
筋力量を  
モニタリング



極めて高い断熱性と軽量性を兼ね備えており、住宅の省エネ化や航空宇宙産業における熱制御素材としての応用が期待される

## ビル・住宅

薄型・軽量かつ柔軟な構造で、  
壁材・屋根材に使用可能  
環境配慮型の建材素材として応用可能



## 航空宇宙産業

ナノファイバーの優れた断熱性が  
機器や乗員の安全をサポート  
更に薄型・軽量化でスペースの確保を実現



外部環境に影響を及ぼす電磁波をブロックし、機器本来の性能を引き出す高機能素材を開発中  
将来的には、通信機器、医療機器、車載電子機器など、幅広い産業分野への展開を目指す

## ドローン

通信安定性や制御精度が向上し、  
物流、災害対応、農業、防衛などの分野で  
ドローン活用を支える



## EV関連

電磁波による誤動作や効率低下を抑制し、  
システム全体の信頼性と  
エネルギー効率を向上させる



企業価値向上に向けた新たなビジョン・エクイティストーリーを  
11月20日に発表予定

現在想定している公表内容

**Yamashin Vision 2030 /**  
**新事業の展望を含む新たなエクイティストーリー**

**2026年3月期 第2四半期決算説明会**  
**(2025年11月20日) 動画配信にてご案内予定**

社是：仕濾過事（ろかじにつかふる）

銘柄：ハイブリッド銘柄

株主還元：高配当銘柄



この資料に記載されている業績の見通し等将来に関する情報は、現在入手可能な情報に基づいて作成しております  
実際の業績は市場動向や業績情勢等の様々な要因等によって異なる可能性があります

この資料に関するお問い合わせは ヤマシンフィルタ株式会社 広報・IR担当まで

TEL

045-680-1680

E-mail

[ir@yamashin-filter.co.jp](mailto:ir@yamashin-filter.co.jp)